

平大テニス部の魅力

福山平成大学テニス部における主な活動を大きく3つに分けて紹介します



全日本インカレ予選 (中四国大学個人戦)

各シーズンで個人戦があります



大学王座 (リーグ戦)

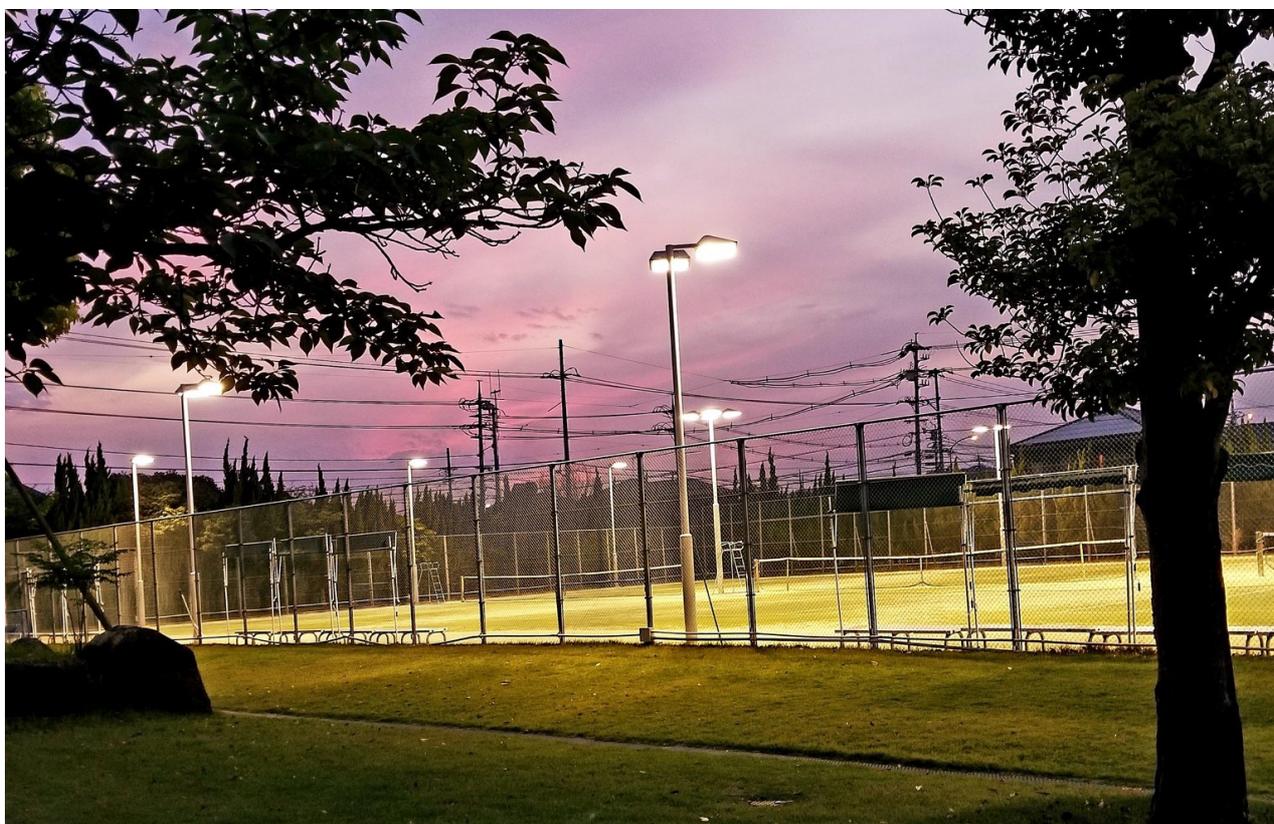
中四国大学王座や広島県大学王座といった団体戦があります



HEISEI CUP

学生主体でテニスクリニックや大会を運営します

福山平成大学テニス部概要



学生として目指す文武両道

- 学生の本分は大学での授業にあります。部員全員がしっかり単位取得し、3、4回生は研究室(ゼミ)に所属して卒業論文の作成や研究を行っています。同時に就職活動も積極的に進んでおり、テニス部卒業生の内定率は100%です(H30、4月現在)。
- 現在男女含め4回生3名、3回生4名、2回生7名、1回生3名の17名(男子12名、女子5名内訳)の部員で活動しており、他大学のテニス部と比較しても少人数ではありますが、普段から上下関係は意識しつつも仲良く活動しています。体育会のサークルの強みは「①他大学テニス部との交流や一般大会の参加などで人脈が広がる」「②規則の遵守や厳しい練習等で社会的ストレス耐性を身に付けることができる」「③OBとの交流の中で就職情報や社会情報について早い段階で知識を得ることができる」といったメリットがあり、充実したキャンパスライフを送るための環境が備わっています

福山平成大学テニス部はキャンパス内テニスコート(夜間照明付きオムニコート4面)で活動を行っています。

※ソフトテニス部と併用の為、常に全面使用できるわけではありません。

また、部室や用具倉庫、トレーニングルーム、電動ストリングマシン、貸出用ラケットなど活動する上での練習環境は充実しています。夜9時までコートを使用して練習できます。

平成31年度入学者募集！ 新たな仲間を待っています！

入部に際し、平成31年度入学生の募集も行っています。本学の受験にあたり、自分にあった入試制度を選択できます。「推薦入試（A日程、B日程）」「AO入試（オープンキャンパス参加型、自己推薦型）」「一般入試（前期A日程・B日程、後期）」「大学入試センター試験利用入試（前期、後期）」の幅広い種類の入試を行っています。更に、入試における成績優秀者やスポーツにおける成績優秀者は特別奨学生（学費等減免）としての申請が可能です。受験希望の方は詳細は大学案内や入試募集要項等の資料をご確認ください。

メンバーの出身校について

本学テニス部の学生は現在広島県の出身が半数以上を占めていますが、過去には四国や九州出身の学生もテニス部に入部し、活躍していました。

広島県：福山葦陽、福山誠之館、福山明玉台、近大福山、盈進、広陵、瀬戸内、比治山など

岡山県：関西、玉島

島根県：出雲西

山口県：高森、宇部鴻城

香川県：三木、高松南、英明

徳島県：徳島城南

愛媛県：今治北、今治西、新田、川之江

福岡県：小郡



卒業後の進路について

福山平成大学テニス部の卒業生はH30、4月現在で32名を数え、それぞれの分野で取得した資格や学んだ知識を活かして活躍しています。

① 一般職（営業、製造等）

(株) LIXIL福山、(株) 備後板金、JFE環境(株)、(有) やすいそ庭球部、広島市信用組合、(株) ユーホー、(有) 東看板、(公財) 広島市体育協会など

② 一般職（医療、福祉等）

医療法人辰川会 山陽病院、つけ整形外科、社会福祉法人春海会 エクセル福山、医療法人健真会 山本整形外科、(株) MORIMOTO デイサービスセンターなど

③ 公務員

広島県中学校教諭（保健体育）、広島県養護教諭、陸上自衛隊など

～卒業生 VOICE～



別府 亮明さん (H22年度 健康スポーツ科学科卒)
◎府中市立上下中学校勤務 (愛媛県立今治北高等学校出身)

大学在学中は教職課程を履修しながら勉強、部活、アルバイトと大変充実していました。福山平成大学テニス部での経験は社会人になっても大きな財産として残っています。学校の生徒達にも自分のように保健体育の授業をはじめとしたスポーツ活動で、心身共に大きく成長できるチャンスを広げさせていきたいと思っています。

昨年度にあった 各イベント



① 武田守弘前監督送別会

創部時から12年間監督を務め、在職中は中四国大学王座2部昇格、広島県大学王座準優勝、またインカレ出場選手の輩出など本学テニス部の躍進に大きく関与されました。

② 追いコン（卒業生送別会）

例年の恒例行事として新入生歓迎会（新歓コンパ）、大学王座慰労会（王座コンパ）、卒業生送別会（追い出しコンパ）を行い、部員同士の親睦を深めています。

③ 部旗「克己心」

創部以来「克己心」を部訓としています。創部当時は手作りの部旗を掲げ、王座を闘っていましたが、2009年度の卒業生から卒業記念品として現在使用している部旗を頂き、王座の時には大きく掲げて戦っています。